

薬経連フォーラム

# 一般名処方アンケート報告



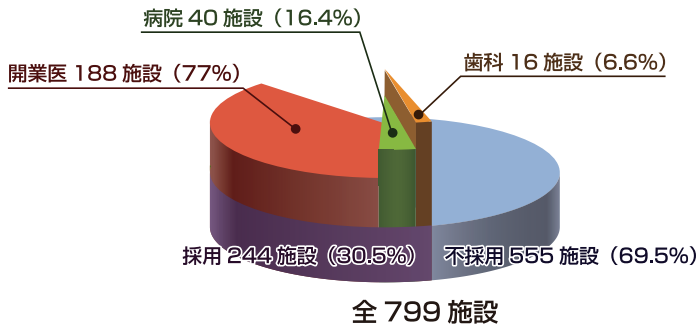
今年4月の診療報酬改定より導入された一般名処方について、実施状況を会員にアンケート調査を行った。

アンケート対象：一般社団法人保険薬局経営者連合会 会員の経営する薬局

期間：平成24年5月28日から3営業日の処方せんについて調査

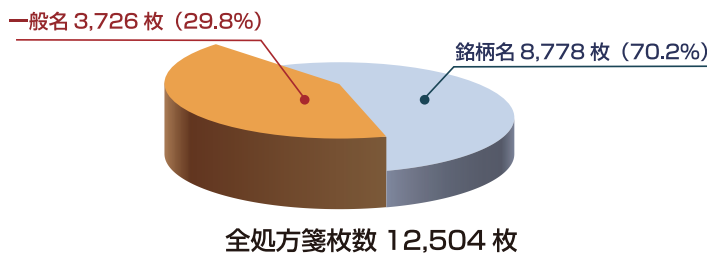
回答数：53薬局

### 一般名で処方した医療機関はどの位あるか？



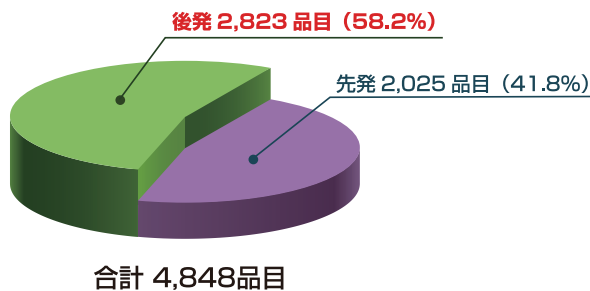
一般名処方を導入した医療機関は 現状では全体の 30.5%だったが、その8割近くがクリニックなどの 開業医であった。

### 一般名で処方された処方箋はどの位あるか？



受付処方せんのうち、一般名処方が含まれる処方せんは 29.8%だった。

### 一般名処方のうち、後発医薬品で処方された品目はどの位あるか？



一般名処方の医薬品のうち、58.2% が後発品で調剤され、41.8%が先発品で調剤された。

### 一般名処方の薬局業務への影響

一般名処方を患者に説明する業務が薬局に課せられ、それによる待ち時間の増加などの意見が目立った。

	意見数	詳細 (順不同)
疑義照会の増加	11	手書き処方では一般名か品目名かの判別がつかない 署名、押印等の処方せん不備 ニフェジピン除放錠の記載で、規格の特定が出来ない 外用薬の剤形、サイズの特定
患者への説明等による待ち時間の増加	15	一般名の説明に時間がかかる 一般名に対する患者の理解が少なく、説明した上でも先発品、後発品の選択に時間がかかる 説明や薬剤の特定に時間がかかって、待ち時間が長くなり、患者から不満が出た
調剤業務にかかる時間の増加	28	レセコン入力に時間がかかった 一般名から在庫している薬剤の特定に時間がかかった 監査に時間がかかった

## 一般名処方によって起こったインシデント、調剤ミス

類似した一般名に起因したものや、剤形、規格の判断がつきにくいものによるミスが目立った。

5件	セフジレンピボキシル（メイアクト）	セフカベンピボキシル（フロモックス）
3件	ニフェジピン徐放錠の一般名処方、アダラートCR アダラートL（後発品を含む）	
1件	セフジトシロキシル（メイアクト）	セフジニル（セフゾン）
1件	プラバスタチンNa錠（メパロチン）	フルバスタチンNa錠（ローコール）

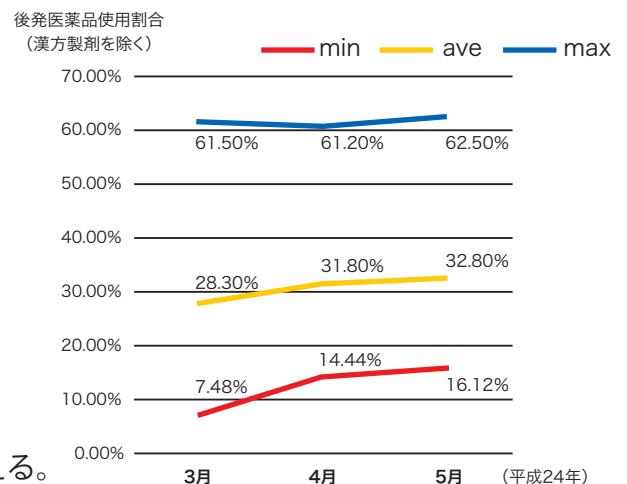
## 一般名処方の解決すべき問題点

	意見数	詳細（順不同）
一般名処方を推進してほしい	5	厚生労働省の一般名処方内において、一般名を必須にする 全て一般名処方にしてほしい
剤形・規格が分かりにくい	5	ニフェジピン徐放錠の判別 テオフィリン徐放錠の判別 フェルナビク軟膏の判別 外用剤の剤形、規格が分かりにくい
記載方法の統一	5	一般名処方の前に「般」とつける
製品名併記をしてほしい	4	一般名に製品名を併記すると分かりやすい 紛らわしい一般名には、製品名を併記するとミスが減る
一般名処方マスタの整備	3	厚生労働省の一般名マスタを整備して、記載される一般名を統一してほしい
一般名処方周知の必要性	3	一般名処方にもかかわらず、変更不可になっている 患者に一般名でも同じ薬であることを説明するのに時間がかかる
過誤の危険性	3	製品名は過誤防止に工夫されていたが、一般名が類似しているのでミスが起こる可能性が増える
フィードバック方法の統一	2	フィードバックの統一 フィードバックには手帳を利用することを統一する
レセコンの機能向上	2	一般名からの入力を簡易にしてほしい
GEの適用拡大	1	処方箋からは病名が分からず、適応症が異なるため後発品に変更できない
過誤防止対策	1	一般名処方における判読ミスが起きないように薬局内での対策が必要
配合剤	1	配合剤など、たいへん複雑な表記になる
一般名処方は必要ない	1	変更不可のサインがなければ後発品に変更しているので、一般名処方は必要ない
他		薬剤師の慣れ、次に処方医の慣れ ソフトランディングが必要 ドクター側からの選択による方向より脱却

## 一般名処方導入後の後発医薬品使用量の変化

一般名処方導入により、後発医薬品の使用割合は増加している。

また、その変動は一般名処方導入以前の後発医薬品使用割合が少ない薬局ほど大きい。



## 考察

一般名処方は、当初の混乱はあるものの、多くの薬局に受け入れられ、後発医薬品の使用促進に効果があったといえる。

今後、一般名処方マスタ等の整備や一般名の周知により、さらなる後発医薬品の使用促進が期待できる。

また後発医薬品の使用割合は、その販売品目数等から、調剤薬局においては60%程度が上限と思われる。

## 薬経連からの提言

上記アンケート結果を受けて、厚生労働省の吉田管理官と松野専門官に、山村会長より一般名処方問題の臨時的対応策として「医療安全の観点から、処方せんの備考欄に〔ニフェジピン徐放錠20：先発アダラートCR〕のように記載することは差し支えない」のQ&Aへの追記を提言致しました。

ご協力いただきました薬経連会員の皆様、ありがとうございました。

## 参考資料

### 第1回アンケート用紙

## 2 一般名処方に関するアンケート

小黒 佳代子

今年度の診療報酬改定で、医師による一般名処方が導入されました。その現状と、後発品使用促進の効果、薬局での調剤における問題点について調査致します。

平成24年5月28日を起点とする3営業日について、一般名処方を含む処方せんについて集計をお願い致します。

※設問7以降の質問については、上記期間に関わらず、昨年度から現在までの状況をご記入下さい。

設問1	処方せん受付枚数 ( ) 枚 ・ 受付医療機関数 ( ) 軒
設問2	一般名処方を含む処方せんの受付枚数 ( ) 枚
設問3	一般名処方を発行した医療機関数 総数 ( ) 軒 内訳《 病院 ( ) 軒、 医院・クリニック ( ) 軒、 歯科 ( ) 軒 》
設問4	一般名処方ののべ品目数 ( ) 品
設問5	設問4のうち、ジェネリック医薬品で調剤した品目数 ( ) 品
設問6	後発医薬品の使用割合の変化（漢方製剤を含まない）についてご記入ください。 3月 ( ) % 4月 ( ) % 5月 ( ) %
設問7	一般名処方における薬局業務への影響 例1:一般名から薬剤を特定するのに時間がかかった 例2:一般名処方にも関わらず変更不可の印があって疑義照会することになった
設問8	一般名処方によって起こったインシデントや調剤ミスがありましたら、その内容についてご記入ください。
設問9	一般名処方の解決すべき問題点をご指摘願います。

アンケートは以上となります。ご協力ありがとうございました。

ご署名

返信先 薬経連事務局 FAX. 044-330-1772